



ふれあいネットワーク
ふらの

社協たより

1 No.156
月号

平成31年1月15日発行

富良野市赤い羽根共同募金チャリティカラオケ大会を開催しました!



力のこもった歌声、「河内おとこ節」最高です!



素敵なギターの色と歌声に感動!

11月22日、ふれあいセンターにて富良野市赤い羽根共同募金チャリティカラオケ大会を開催いたしました。当日は、各老人クラブからの代表者約40名に出場していただきました。

当日は約200人もの方にお越しいただき会場が満席になるほどでした。ご協力いただいた皆さんありがとうございました。

皆様にご協力いただいた募金は富良野市内の福祉のために使用されます。



ことぶき大学の皆さんのスコップ三味線は息ぴったり!



ドルチェです

今月の社協だよりは・・・

- 年頭のごあいさつ
- 共同募金運動について
- 第1回・第2回ふれあいの集い
- 樹海中学校からご寄贈いただきました
- コカコーラ様からご寄贈いただきました
- JA女性部様からご寄贈いただきました
- タオル寄贈のお願い
- ふれあいサロン座談会
- 合同サロン開催
- 福祉サークル「富良野の和」のご案内
- 寄付のお知らせ

年頭のご挨拶



社会福祉法人 富良野市社会福祉協議会 会長 小 玉 将 臣



新年あけましておめでとうございます。

市民の皆様にはご健勝にて新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

日頃より、社会福祉協議会に温かいご支援ご協力を賜り心から厚くお礼申し上げます。

昨年も中部地方を始め各地で台風等による集中豪雨で大きな被害が発生しました。

また、北海道でも胆振東部地震が発生し、土砂崩れなどで犠牲になられた方のご冥福と被災された方々が一日も早く普通の生活が出来る事を願うものです。

社会福祉協議会は「ともに支えあい生きいきと暮らせる地域づくり」をテーマに誰もが住み慣れた地域で自分らしく、安心して暮らしていけるために、医療・福祉・介護などの福祉サービスの確立をめざし、地域支援総合事業に積極的に取り組み、地域住民の支え合いによる、介護予防や見守りを高める「ふれあいサロン」やサークル等の「ミニサロン」の普及拡大を進めると共に、一人暮らし高齢者の皆様が生きがいを持てる「ふれあいの集い」や「ふれあい託老」の充実を図ってまいります。

また、少子高齢化が進行して、家族機能の変化や社会的孤立など、市民の福祉課題や生活課題が多様化、複雑化してきています。そのためにも総合相談体制を拡充し、生活困窮者自立支援相談、日常生活自立支援相談や権利擁護相談に就労支援相談など市民の安心と自立を支援し、行政と地域そして社協との結びつきを一層深めて、市民の皆様が安心して暮らしていける地域づくりを役職員一体となって推進してまいりますので、一層のご指導とご協力をお願い申し上げ、今年一年が災害のない穏やかな年になることを祈念して年頭のご挨拶といたします。

副会長	原田 武	天内 繁	有澤 浩			
理事	山田 明	赤塚 健	松田 尚美	尾関一二三	青山 照道	
	石澤 秀明	桐澤 幸子	渡辺 寛子	伊藤 和朗	濱本 涉	
監事	大西 克男	山口 悦子	高畑 行雄			

富良野市共同募金委員会 会長 上 村 昌 市



新年明けましておめでとうございます。

市民の皆様には、平成31年の新春をお健やかに迎えられましたことと、心からお喜び申し上げます。

昭和22年に創設始動致しました「地域住民の助け合い」を基調とする共同募金活動も72年の歴史を重ね、募金実績も道内市町村の上位に位置するまでに、市民の皆様に成長させて頂き感謝申し上げる次第です。

この募金は市内の民間福祉施設への支援をはじめ、民間福祉活動の推進、ハンデイを背負った人々への支援と幅広く活用されてまいりました。これらは町内会をはじめ市内の各企業、商店、婦人会、老人会、各種団体グループ、小中学生など、正に市民ぐるみの慈愛に満ちたボランティア活動の成果の賜物であります。

昨年は初めての試みとして「赤い羽根共同募金・チャリティカラオケ大会」が実行委員会主催で開催されました。ふれあいセンターいっぱいのご来場者があり、出場者の方も楽しく元気に歌って下さいました。明るく楽しい募金活動の在り方を示されたと思います。

市民の誰もが安心して暮らすことのできる地域づくりのために、市民の皆様と共に共同募金並びに歳末たすけあい募金活動に取り組んで参りたいと存じます。

市民の皆様の変わらぬご指導、ご支援、ご協力をお願い申し上げ、年頭のご挨拶と致します。

副会長	段 禎文	天内 繁	有澤 浩			
理事	原田 武	小野寺一利	古田 秀夫	山田 明	松田 尚美	小川 綾子
	佐々木一郎	桐澤 幸子	伊藤 和朗	青山 照道	北村 智	
監事	高畑 行雄	山口 悦子				

自分のまちをよくするしくみ

赤い羽根共同募金運動にご協力ありがとうございました

昨年10月から始めました「赤い羽根共同募金運動」につきまして、多くの市民の皆様から沢山の心温まる善意の募金が寄せられました。ご協力いただきました皆様に、心より厚くお礼申し上げます。

今年度も、各町内会・農事組合をはじめ、市内の各企業・商店・福祉団体・老人クラブ・ボランティア・学校関係者・民生児童委員の皆様、他多くの方々のご協力により、下記のとおり赤い羽根共同募金が集まりました。

市民の皆様から寄せられました善意の募金は、北海道の福祉活動をはじめ、富良野市の在宅福祉・地域福祉・ボランティア活動など、富良野市の福祉のために有効に使われる予定です。「自分の町をよくするしくみ」として、今後も赤い羽根共同募金運動にご理解とご協力をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。



募金内訳

街頭募金	264,607円
戸別募金	2,919,700円
法人募金	1,544,500円
その他の募金	435,679円

(窓口・職域・一円募金・カラオケ大会募金164,241円含む)
(平成30年12月19日現在)

平成30年度赤い羽根共同募金実績

(平成30年12月19日現在)

5,164,486円

歳末たすけあい募金にご協力ありがとうございました

11月よりご協力をお願いをしておりました「歳末たすけあい募金」につきまして、市民の皆様のご協力により、沢山の歳末たすけあい募金が集まりました。ご協力に心より厚くお礼申し上げます。

皆様からの善意の「歳末たすけあい募金」につきましては、市内の生活に困っている方や、重度の寝たきりの方を介護されている方、児童施設に入所されている富良野出身の児童の方、市内の福祉施設、クリスマスケーキ贈呈事業等、下記のとおり配分させていただきました。また、富良野市の低所得者対策として、福祉灯油代を1世帯10,000円を合わせて配分いたしました。市民の皆様のお心温まる歳末たすけあい募金、ありがとうございました。

◇要援護世帯配分金(市内の生活困窮世帯へ)	109世帯	1,066,000円
◇寝たきり老人等介護者慰労金(市内の寝たきり老人・重度障がい者を介護している方へ)	24世帯	240,000円
◇施設入所児童配分金(富良野市出身の施設入所児童へ)	13名	65,000円
◇施設見舞金(市内の2福祉施設へ)	2施設	60,000円
◇クリスマスケーキ贈呈事業(歳末対象の子どもに)	26個	10,400円

合計 1,441,400円

◇低所得者対策支給事業(福祉灯油代)	109世帯	1,090,000円
--------------------	-------	------------

募金ご協力ありがとうございました

10月より開始いたしました赤い羽根共同募金では、様々な募金運動が展開され、様々な方や団体のご協力をいただきました。心より厚くお礼申し上げます。今年度、赤い羽根共同募金にご協力いただきました団体をご紹介します。

〈街頭募金協力〉

(敬称略・順不同)

緑町緑寿会・富良野身体障害者福祉協会・みのり会・麻町みなづき会・たんぼぼの会・富良野市民生委員児童委員協議会・鳥沼老人クラブ鳥寿会・富良野市在宅介護者を支える会・瑞穂むつみ会・ラベンダーの郷・一位乃会・弥生会・富良野国の子寮・ふれあいクラブ・弥生町第一町内会長寿会・白菊会・さくらの会・新富あずさ会・富良野市更生保護女性会・国際ソロプチミスト富良野・ひまわり会・上五区老友会・緑町長寿会・富良野市中央婦人会・山部中学校・少林寺拳法スポーツ少年団・東中学校・西中学校・山部小学校・富良野市青少年サークルねーびる・扇山小学校・ボーイスカウト富良野第1団

※職域募金・窓口募金・一円募金につきましては、来月号にご紹介いたします。



第1回・第2回 ふれあいの集いを開催いたしました

平成30年度第1回目のふれあいの集いを、市内4校の小学校にご協力いただき地域ごとに開催いたしました。6月21日東小学校、7月19日富良野小学校で開催し、社協だより平成30年9月号にてご紹介したところです。この度、昨年9月21日樹海小学校で、10月16日(火)扇山小学校で開催しましたので、ご紹介いたします。樹海小学校では、昔遊びやなぞなぞ、ボーリングなど、生徒たちの「高齢者のみなさんと一緒に楽しみたい」という思いのこもった内容で、地域の高齢者と生徒が楽しく交流する事ができました。扇山小学校では、生徒の皆さんがゲームごとに出店を作り、参加者が各出店をまわると景品をいただける趣向をこらした内容に、皆さん大喜びでした。また、生徒達の合唱のプレゼントにとっても感動されていました。

世代を超えた交流に、温かな思いやりの心が通うステキな時間が流れていました。ご協力いただきました、小学校様、参加していただきました皆様、ありがとうございました。

みんなで食べる給食おいしいね



マッサージに心も体も温まります



樹海小での
開催風景



扇山小での
開催風景



あやとり上手にできるかな

みんなで給食を食べると会話も弾みますね

第2回目のふれあいの集いを昨年12月10日(月)ニュー富良野ホテルにて開催し、一人暮らし高齢者139名、民生委員38名が参加しました。当日は民生委員さんの「参加された皆さんに喜んでもらいたい」という思いから、手品やカラオケ、合唱を披露していただきました。地域の顔見知りの民生委員さんの発表に参加された皆さんはとても喜ばれていました。

少し早いクリスマスを楽しみ余興とニュー富良野ホテル様の特製お弁当をみんなでいただき、楽しいクリスマスを過ごすことができました。

四宮民生委員による手品に会場が
釘付けになりました



民生委員の皆様の合唱に感動!



芝居仕立ての「麦畑」に
歌と笑いがいっぱいです



クリスマスプレゼント



かぼちゃをいただきました

昨年11月13日、樹海中学校の生徒さんが大切に育てられたカボチャを国の子寮、北の峯ハイツ、寿光園、社会福祉協議会へ生徒のみなさんから手渡しでいただきました。

社会福祉協議会ではいただきましたカボチャを託老事業で「かぼちゃパン」にして、デイサービス事業では、「かぼちゃぜんざい」にして利用者の皆さんに召し上がっていただきました。みなさん「とても美味しいよ」と大喜びでした。樹海中学校の皆様ありがとうございました。

コカ・コーラボトリング様より「コカコーラ製品77箱」が寄贈



北海道コカ・コーラボトリング株式会社様より、地域に対する社会貢献活動の一環として、今年もコカ・コーラ製品をご寄贈いただきました。

毎年クリスマスプレゼントとして道内各地の福祉施設等にコカ・コーラ製品をご寄贈しており、今年で51回目となります。富良野市におきましても、去る12月21日に贈呈式が行われ、富良野市共同募金委員会の上村会長にコカ・コーラ製品が手渡され、富良野市社会福祉協議会及び富良野市共同募金委員会を通じて、市内福祉施設等 団体にクリスマスプレゼントとして、77箱のコカコーラ製品を配らせていただき、大変喜ばれました。

ふらの農協女性部様よりご寄贈をいただきました



昨年、12月14日にふらの農協女性部様よりリングブル(10.17kg)とタオル(56本)のご寄贈を頂きました。ふらの農協女性部様から毎年「地域福祉向上のため、社会貢献活動として」ご寄贈をいただいております。ご寄贈いただきましたタオルはデイサービスや託老事業で使用されます。

この度はご寄贈いただき、ありがとうございました

タオルのご寄贈お待ちしております

富良野市デイサービスセンター「いちい」

富良野市デイサービスセンターいちいでは、ご利用者様の清拭用タオルとして、地域の皆様からのタオルのご寄贈お待ちしております。

タオルの素材や大きさ、文字の有無に関係なく、お受けさせていただきます。清拭用のタオルで使わせていただきますので、極力、きれいなタオルをいただくとありがたいです。皆様のご厚意お待ちしております。

担当：番屋 さとみ Tel39-2215

生活支援コーディネーター榎竹がおじゃまします!

ふれあいサロン座談会

(麻町ふれあいサロン、朝日町サロン、西町サロン)

平成30年12月19日(水)に麻町ふれあいサロン、朝日町サロン、西町サロンの3地区による平成30年度合同サロンが実施されました。合同サロンは、平成24年度から始まり、年1回、他地区のサロンとの交流と単独サロンでは開催が困難なホテルのランチビュッフェを実施するために、希望する各サロンが協力し開催するものです。今回、合同サロンに参加された3地区の代表者にお集まりいただき、あらためて、サロン活動についてお聞きし、意見交換をしていただきました。



- 麻町ふれあいサロン…平成14年7月から活動開始。毎月第3水曜日に開催。
- 朝日町サロン……………朝日町サロンの前身「朝日町仲良し会」は平成15年4月から活動開始、その後、平成21年4月から朝日町サロンに名称を変えて活動。毎月第1、第3土曜日に開催。
- 西町サロン……………平成26年2月から活動を開始。毎月第4土曜日に開催。



麻町ふれあいサロン
代表 山田 明氏

山田氏「ふれあいサロン活動は地域基盤作りにとっても有効。ふれあいサロンとミニサロンを上手に組み合わせることが大事です。」

16年前に麻町ふれあいサロンを立ち上げ、町内会や連合町内会という大きな単位がまとまりをもって活動できたのはふれあいサロン活動のおかげです。しかし、今、強く求められている、介護予防を突き詰めると、月1回開催のふれあいサロンだけでは足りず、リハビリ専門職からの助言もありましたが、週1回の運動機会、社会参加の場として、週1回開催のミニサロンが必要だと感じています。ふれあいサロン活動が動き出すと、つながり作りができ、防災、防犯の取り組みを活発にすることができると。そして、小さな単位でのミニサロンが介護予防や細やかな関わりの活動につながっていきます。ふれあいサロンとミニサロンを上手に組み合わせることが大事だと考えます。



朝日町サロン
代表 古田 秀夫氏

古田氏「引きこもりを無くしたい。つながり、ふれあいということで生きいきと明るく生活できます。」

隣近所の声かけが少なく、閉じこもりがちの高齢者が地域に見受けられたので、なんとかしなければという思いでした。月1回のふれあいサロンの開催だったのを、月2回に開催回数を増やしたことで、参加者が生き生きとより明るくなり、集まるのが楽しみになっています。外に出ることで、髪型、身なりをどうしようと考え、心が動くことが本当に大切です。ふれあいサロンの開催を月2回に増やしたあと、「月3回開催してほしい」と、参加者から声が上がりました。自分自身、月3回の開催は手が回らないので、「参加者同士で、タクシーに相乗りして、喫茶店やスーパーで買い物することをしてみても」と提案をしたところ、気の合う仲間が集まって、相乗りタクシーで買い物や食事を楽しんでいます。ちょっとしたきっかけ作りがとても大切です。



西町サロン
代表 跡部 昇一氏

跡部氏「つながりや運動機会の場として、ふれあいサロンは重要です。ふれあいサロンの習慣化を目指しました。」

高齢者のつながりや、運動機会の場として、ふれあいサロンは重要です。毎月第4土曜日に開催日を固定し、習慣化することがとても大事だと思っています。スタッフの方の協力も得て、心温まる手料理を昼食に用意しております。とにかく、ふれあい、つながりを作ることがとても大事です。これからは地域の顔と名前がわかることが、助け合いや支え合いの素になると考えます。

ふれあいサロン、ミニサロンを知りたい、参加したいという方は
富良野市社会福祉協議会までご連絡ください。

電話番号:0167-39-2215
生活支援コーディネーター榎竹(マスタケ)

平成30年度 合同サロン in新富良野プリンスホテル



バンケット会場での開催は初めて
とても豪華です



美音の会様による大正琴の演奏は
圧巻の一言!



みんなで楽しくバイキング!

今回、座談会に参加いただきました、麻町ふれあいサロン、朝日町サロン、西町サロンの3地区による、平成30年度合同サロンを平成30年12月19日(水)に開催いたしました。新富良野プリンスホテル様のご協力のもと、ランチビュッフェを楽しみました。余興として、美音の会様による大正琴の演奏をしていただきました。素晴らしい演奏と美味しい食事、みんなで楽しむことの喜び、あらためてふれあいサロンの素晴らしさを実感します。ちょっと早いクリスマスパーティー。メリークリスマス!! 来年度もぜひ、開催したいものです。

生活支援コーディネーター主催

みんなで学び合いませんか? 福祉サークル「富良野の和」のご案内

日頃、ボランティアの方やサロンスタッフの皆さんとお話をさせていただく中で、レクリエーションやボランティア活動、体操などについて「知りたい」、「もっと意見交換、情報交換をしたい」というお声をいただくことがあります。私自身、講演会や研修会を実施させていただく中で、みなさんの考えや思いを共有させていただき、ともに考え、ともに取り組む「場」を作りたいと考えていました。

毎月1回、みなさんと学び、地域の幸せを作っていければと思っています。みなさんの参加をお待ちしております。

富良野市社会福祉協議会 生活支援コーディネーター 榊竹 文浩

■目的：ともに学び、ともに語り、ともに取り組み、富良野の幸せをつくる。
「和」=なごむ。仲良く。協力しあう。

■と き：毎月第3月曜日 午前9時00分～午前11時00分

■場 所：地域福祉センターいちい

■内 容：一番は「楽しむ」こと！内容のご要望大募集！

○ドーミン・リハ体操の実施、活動の場を作る

○ボランティア活動の紹介

○ふれあいサロンについて

○ミニサロンについて

○レクリエーションについて

○地域の福祉について（高齢者の移手段など）

○子どもたちのために

■参加費：無料（お茶などは用意します。お菓子の持参大歓迎です。）

■対 象：どなたでも。サロン、ボランティア、サポーター養成講座受講者など、
現在活動をしている人、したい人大歓迎。

平成30年度の開催日

平成31年1月21日

平成31年2月18日

平成31年3月18日

■参加申込：準備があるため、事前の参加申込をお願いいたします。

温かいおもいやりがとうございます

多くの方々の心温まる善意が私たちのまちをつくり、まちを支えています。
次の方々からご寄付をいただきました。皆さんのご厚志に対し、心から深く感謝申し上げます。

【寄付】

(平成30年9月4日から平成30年12月27日まで) (敬称略)

氏名	住所	金額	摘要	氏名	住所	金額	摘要
鈴木 稔	新光町2-16	30,000	葬儀に際して	加藤早智子	住吉町3-50	30,000	葬儀に際して
矢倉 雪子	東学田2区	50,000	〃	加門 裕明	山部東14-18	30,000	〃
萩原 斉	東町5-11	30,000	〃	松崎ヒサ子	西扇山1	30,000	〃
鶴田 明	東麻町3-2	50,000	〃	佐藤 繁幸	南麻町8-11	10,000	〃
北村 肇	西達布2743-2	30,000	〃	木下 澄雄	東町12-15	50,000	〃
東山 学	北の峰町30-13	30,000	〃	松ヶ平明美	錦町1-3スカイハイツ102	50,000	〃
森本 康一	住吉町3-47	30,000	〃	松本 武彦	春日町14-21	30,000	〃
菅原 昭洋	東町5-2	30,000	〃	自然園妙蓮寺 代表 小竹 妙蓮	東烏沼1	22,609	社会福祉に
笹田 和仁	西達布1862番地	30,000	〃	福井八恵子	東町19-10	50,000	葬儀に際して
西原 和幸	山部東26線2番地	30,000	〃	岡野 恭輔	南扇山2	50,000	〃
玉手小百合	山部南町1-47	50,000	〃	太田 和則	東学田二区	30,000	〃
千葉紀美子・敬	北麻町7-2	200,000	〃	森高 洋一	幸町3-13	100,000	〃
米澤 葉子	南扇山3	50,000	〃	東所恵美子	末広町14-1	50,000	〃
稲毛代利子	南麻町6-1	20,000	〃	佐藤 栄一	中五区	50,000	〃
横島 幸子	緑町15-10	30,000	〃	中村 春男	住吉町3-6	10,000	〃
山本 信子	山部西16線2番地	30,000	〃	佐藤 郁恵	布部市街地	100,000	〃
北島 範男	瑞穂町4-42	30,000	〃	中西 章氏	東町11-16	100,000	〃
亀淵 勝幸	上五区	50,000	〃	井村 義則	扇町10-6	30,000	〃
帯川 和夫	北の峰町30-8	30,000	〃	奥平 正仁	南扇山の1	100,000	〃
西村 ハル	山部東町6-86	30,000	〃	寺島 成路	末広町24-7	30,000	〃

【寄贈】

氏名	住所	物品	摘要	氏名	住所	物品	摘要
渡辺美音子	東町16-12	タオル	社会福祉に	NPO法人ふらの樹海の里ネットワーク 代表 萩原 秀行	東山5082	カボチャ・じゃがいも	社会福祉に
目黒 浪子	日の出町5-22	タオル	〃	岡本みゆき	学田三区	洗濯洗剤	〃
大瀧 文子	幸町2-26	タオル	〃	JAふらの富良野支所女性部 代表 桑折裕美子	朝日町3-1	タオル(56本) リングブル(10.17kg)	〃
小蕎理知子	緑町12-38	紙オムツ	〃	北海道ココロラボリング協 旭川市東鷹栖東1条 6丁目637番地41	飲み物(77箱)	〃	
緑町第5町内会 婦人会長 木平弘子	緑町12-50	リングブル	〃	久保 博光	山部西町2-33	リングブル	〃
山田 伸行	朝日町7-2	リングブル	〃	富良野市立樹海中学校	東山共栄	カボチャ	〃
大武 律子	東町6-21	タオル・リングブル	〃	竹内千栄子	南麻町9-14	靴下(手編み23足)	〃
あかつき長寿会	錦町12-6	リングブル(11.85kg)	〃	石橋 一美	山部東町1-52	リングブル(1.95kg)	〃

市民の皆様へ

《福祉はがきのご利用について》

市民の協力と善意で組織されている社協では、福祉はがきを準備しております。
福祉はがきは故人の意思または喪主、施主などの家族の意思で利用できます。
利用にあたっては、葬儀屋さんか印刷所にご相談下さい。
原則として寄付行為のある方のはがき印刷代は社協で負担いたします。

発行者
社会福祉法人 富良野市社会福祉協議会
 富良野市住吉町1番28号 地域福祉センター「いちい」内
 ☎39-2215

「ふらの社協だより」は赤い羽根共同募金の配分を受けて発行されています。



謹啓
 葬儀に際しましては御鄭重な御弔辞並びに御香料を賜り故人はもとより親戚一同感激に堪えない所でございます。略儀ながら書中を以つて厚く御礼申し上げます。就きましては生活改善の趣旨により香典返しにかえ社会福祉事業に応分の寄付をさせていただきます。御芳志に対する御礼に代えたいと思っておりますので御諒承賜り度々お願い申し上げます。
 平成 年 月 日
 喪主 住所
 葬儀委員長
 外親戚一同
 右喪主殿より社会福祉協議会に御寄付を賜りました金員は本会社会福祉事業資金に充当し会葬者各位の御芳情に御報いしたいと思っております。茲に謹んで感謝の意を表します。
 富良野市社会福祉協議会長